

株式の状況 (平成26年9月30日現在)

発行可能株式総数 320,000,000 株
発行済株式の総数 74,919,379 株
株主数 11,336 名

大株主

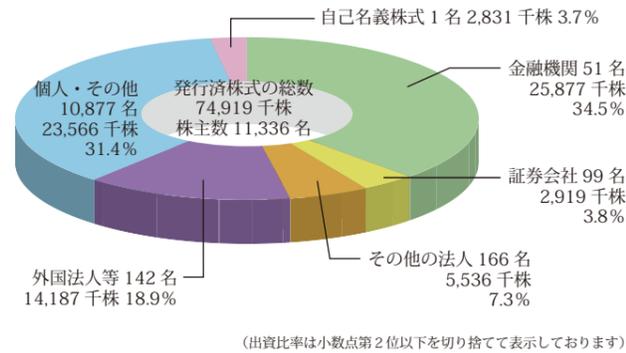
株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京精密口再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	4,592	6.12
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,519	4.69
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,784	3.71
第一生命保険株式会社	2,100	2.80
DMG森精機株式会社	2,000	2.66
ゴールドマンサックスインターナショナル	1,870	2.49
ザバンク オブ ニューヨーク・ジャスディック トリーティー アカウント	1,524	2.03
株式会社三井住友銀行	1,516	2.02
株式会社北越銀行	1,484	1.98
ツガミ取引先持株会	1,278	1.70

- (注) 1. 株数は単位未満を切り捨て、出資比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. みずほ信託銀行退職給付信託東京精密口再信託受託者資産管理サービス信託の持株数 4,592 千株は、㈱東京精密が同行に委託した退職給付信託の信託財産であり、その議決権行使の指図権は㈱東京精密が留保しております。
3. 当社は自己株式を 2,831 千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

会社の概要 (平成26年9月30日現在)

商号	株式会社ツガミ
設立	昭和 12 年 3 月
本店所在地	東京都中央区日本橋富沢町 12 番 20 号
資本金	12,345 百万円
従業員数	455 名
役員状況	(平成 26 年 10 月 1 日現在) 代表取締役 CEO 西嶋尚生 代表取締役 COO 本間利雄 代表取締役 COO 田内清 代表取締役 COO 新嶋敏治 取締役 邊宰賢 " 唐東雷 社外取締役 中川威雄 " 西山茂 " 島田邦雄 常勤監査役 早崎敬二 監査役 山田健司 社外監査役 内ヶ崎守邦 " 寺本秀雄 " 木村龍一
本社・工場	本社 東京都中央区日本橋富沢町 12 番 20 号 長岡工場 新潟県長岡市東蔵王 1 丁目 1 番 1 号 高見工場 新潟県長岡市東高見 2 丁目 1 番 2 新潟工場 新潟県新潟市東区桃山町 2 丁目 132 番地
営業拠点	東日本営業部・海外統括部 (東京) 中部営業部 (名古屋) 西日本営業部 (大阪)
ツガミグループ	株式会社ツガミマシナリー 株式会社ツガミ総合サービス 津上精密机床 (浙江) 有限公司 [中国] 津上精密机床 (中国) 有限公司 [英領ケイマン諸島] 津上精密机床 (香港) 有限公司 [香港] 浙江品川精密機械有限公司 [中国] TSUGAMI (THAI) CO., LTD. [タイ] TSUGAMI GmbH [ドイツ] TSUGAMI KOREA CO., LTD. [韓国] TSUGAMI PRECISION ENGINEERING INDIA PVT. LTD. [インド] TSUGAMI TECH SOLUTIONS INDIA PVT. LTD. [インド] TSUGAMI Universal Pte. Ltd. [シンガポール]

所有者別株式分布状況



株式メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当の基準	期末配当の基準日は、毎年3月31日 なお、中間配当を実施するときの中間配当の基準日は、毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
同事務取扱場所	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	郵便番号 137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-7111(通話料無料)
公告の方法	電子公告により、当社ホームページ(http://www.tsugami.co.jp/)に掲載いたします。 なお、やむを得ない事由により、電子公告によることのできない場合は、官報に掲載して行います。
上場金融商品取引所	東京証券取引所

お知らせ

- 株主さまのご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金振込指定などを行う場合の受付窓口は、原則として口座を開設されている証券会社等になります。郵送物等の発送と返戻、支払期間経過後の配当金に関するご照会および株式事務に関する一般的なお問合せは、三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
- 証券会社等の口座ではなく特別口座に記録された株式に関する各種手続きは、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
- 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社等の口座に振替える必要がございます。

株主の皆様へ

第112期中間報告書 平成26年4月1日～平成26年9月30日



ごあいさつ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第112期第2四半期の営業概要等につきましてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、一部に消費税率引上げ前の駆け込み需要の反動がみられたものの全体的には緩やかな回復基調が続いてきていましたが、後半には円安にも拘わらず輸出の伸び悩みと輸入資材価格の上昇懸念から、やや先行きに対する不透明感がでてきました。

工作機械業界におきましては、国内市場は前期からの緩やかな回復基調が続いております。また、欧州市場・米国市場とも堅調に推移し、中国市場におきましてもスマートフォン関係のEMS生産向けが牽引し総じて緩やかに回復をしてきております。

このような状況の下、当社グループは、IT関連向け製品の出荷に加え、自動車向け新製品も寄与し、前年同期比、増収、増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、29,703百万円(前年同期比91.0%増)、営業利益は、4,756百万円(同500.2%増)、経常利益は、4,877百万円(同249.1%増)、四半期純利益は、3,405百万円(同285.3%増)となりました。

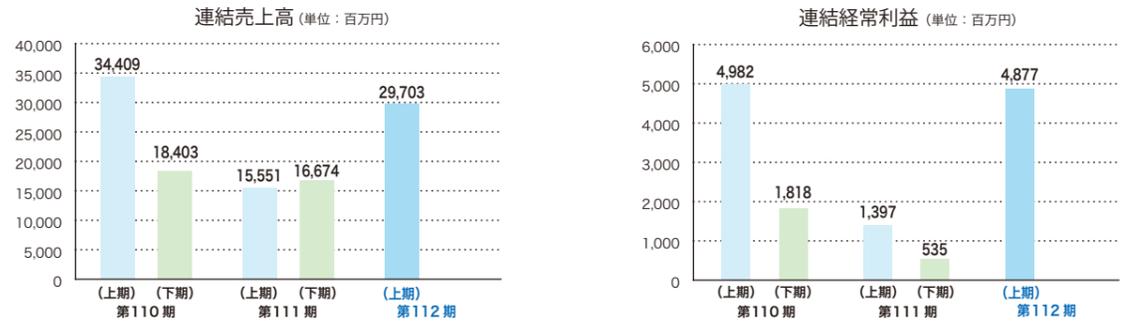
平成27年3月期の中間配当金につきましては、当初予想のとおり1株につき6円とさせていただきます。なお、期末配当金につきましても6円(年間12円)を予定しております。

引き続き売上の拡大と生産の効率化・原価の低減を図るとともに、お客様のニーズに合致した新製品の提供とサービスの充実に努め、常に顧客満足度の向上を目指し、お客様に信頼される経営に全力で取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後共より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年11月
代表取締役 CEO 西嶋尚生

連結業績の推移



営業成績および財産の状況の推移

区分	第110期		第111期		第112期
	第2四半期(累計)	通期	第2四半期(累計)	通期	第2四半期(累計)
売上高(百万円)	34,409	52,812	15,551	32,225	29,703
経常利益(百万円)	4,982	6,800	1,397	1,932	4,877
当期(四半期)純利益(百万円)	3,136	4,207	883	344	3,405
1株当たり当期(四半期)利益(円)	42.62	57.16	12.05	4.72	47.21
総資産(百万円)	46,446	45,919	45,976	52,250	60,942
純資産(百万円)	29,305	31,998	32,323	31,587	35,252
1株当たり純資産(円)	392.42	427.86	439.07	428.18	479.56

(注) 単位未満を切り捨てて表示しております。

連結財務諸表

◆連結貸借対照表

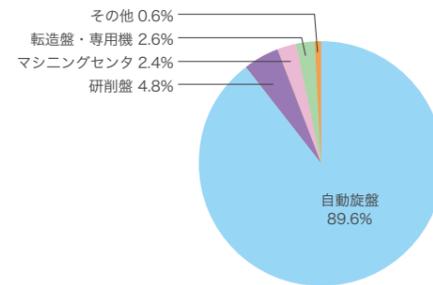
科目	(単位：百万円)	
	当第2四半期 (平成26年9月30日)	前期 (平成26年3月31日)
資産の部		
流動資産	43,280	35,953
現金及び預金	3,762	6,227
受取手形及び売掛金	14,376	6,686
たな卸資産	23,486	20,958
その他	1,655	2,080
固定資産	17,659	16,290
有形固定資産	11,090	10,420
建物・機械装置・運搬具等	9,163	9,074
土地	564	564
その他	1,362	781
無形固定資産	717	328
投資その他の資産	5,851	5,541
繰延資産	2	5
資産合計	60,942	52,250
負債の部		
流動負債	24,310	19,316
支払手形及び買掛金	13,046	10,630
短期借入金	8,520	6,075
未払法人税等	893	1,113
その他	1,849	1,498
固定負債	1,379	1,346
退職給付引当金	722	946
その他	656	400
負債合計	25,689	20,663
純資産の部		
株主資本	31,470	28,579
資本金	12,345	12,345
資本剰余金	5,884	5,889
利益剰余金	14,478	11,424
自己株式	△ 1,237	△ 1,079
その他の包括利益累計額	3,100	2,401
その他有価証券評価差額金	1,615	1,391
為替換算調整勘定	1,563	1,134
退職給付に係る調整累計額	△ 78	△ 123
新株予約権	682	605
純資産合計	35,252	31,587
負債純資産合計	60,942	52,250

◆連結損益計算書

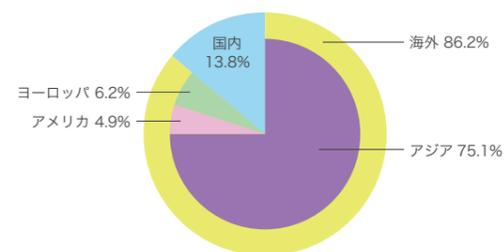
科目	(単位：百万円)	
	当第2四半期 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	前第2四半期 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
売上高	29,703	15,551
売上原価	21,669	11,831
売上総利益	8,034	3,720
販売費及び一般管理費	3,278	2,927
営業利益	4,756	792
営業外収益	653	794
営業外費用	532	190
経常利益	4,877	1,397
特別利益	2	72
特別損失	53	292
税金等調整前四半期純利益	4,826	1,177
法人税・住民税及び事業税	1,257	242
法人税等調整額	162	51
四半期純利益	3,405	883

◆売上高構成比（連結）

機種別 売上高構成比(当第2四半期)



地域別 売上高構成比(当第2四半期)



新製品を市場に投入

◆CNC 精密自動旋盤 B012-III/B020-IIIシリーズ

ベストセラー機のソフトとハード機能の向上により、さらに使いやすくなった「CNC 精密自動旋盤 B012-III/B020-IIIシリーズ」を開発しました。

- 新ソフトウェアを搭載し、サイクルタイムの短縮、加工精度向上、操作性を向上
- クロス回転工具(オプション)の最高速度アップ(Max. 8,000min-1)
- カートリッジ式回転工具(オプション)により、正面・背面偏芯穴加工が可能
- ダイレクト駆動回転ガイドブッシュ(オプション)により、高速・高精度加工が可能
- ワークに合わせて、ガイドブッシュ、ガイドブッシュレスを選択可能
- 自動プログラミングソフトを標準付属



◆CNC 高精度自動旋盤 C300-IV

高精度加工に最適な、くし刃形刃物台構造の「CNC 高精度自動旋盤 C300-IV」を開発しました。

- 加工ワークにあわせてバーワーク、チャックワークどちらにも対応できるツーリングシステムを完備
- 主軸にはビルトインモーターを採用し高精度加工が可能
- 主軸冷却装置を標準装備し、熱による影響を排除
- 主軸からカバー上面までの高さは 255mm のため、ローダ取付けが容易



◆ターニングセンタ TMA8J

コストパフォーマンスが極めて高い高性能複合加工機「ターニングセンタ TMA8J」を開発しました。

- Y軸制御と左右 105°内で旋回位置決めができる B 軸割出しにより正面横方向の加工はもちろん斜め方向の加工も可能
- 主軸と背面主軸は C 軸機能を標準装備しているため、ワークの外径及び端面で任意の位置で割り出して行う加工やワークを回転させて行うミリング加工も可能
- 工具交換装置はカムによるメカニカル機構でツール・ツー・ツール 0.8sec を実現



展示会に出展

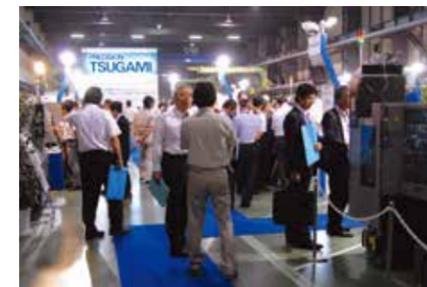
取引先の開拓を積極的に進めてまいりました。

2014年6月6日から2日間、ツガミ中国工場にて TSUGAMI CHINA TECHNICAL FAIR 2014 を開催いたしました。

2014年7月10日から2日間、ツガミ長岡工場にてツガミテクニカルフェア 2014 を開催いたしました。

2014年9月8日から6日間、米国(シカゴ)で開催された IMTS 2014 (米国国際工作機械見本市) に出展いたしました。

大勢のユーザー、ディーラー様に来場いただき、更なる市場拡大のため活発な商談を行いました。



IMTS2014(米国国際工作機械見本市)